　工事写真提出参考様式

建築基準法第７条の５により当該工事を設計図書のとおり実施したことを確認しましたので、建築基準法施行規則第４条第１項第二号（第４条の４の２において準用する場合を含む）に基づき工事写真を次のとおり提出いたします。

この工事写真は、当該工事にかかるもので事実に相違ありません。

* 工事監理者自ら写真撮影を行った。
* 写真又は報告書などにより確認を行った。

工事監理者氏名

（工事監理者が写真に写っている場合は、記名は必要ありません。）

（工事監理者）

【資格】　　　　　（　　　）建築士　　　（　　　　　　）登録第　　　　　号

【建築士事務所名】（　　　）建築士事務所（　　　　）知事登録第　　　　　号

**①基礎の配筋の工事終了時【共通】**

（　撮影　　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　（　撮影　　年　月　日　）

配筋写真２

【部分詳細：底盤（形状寸法･鉄筋径･本数･ﾋﾟｯﾁ等）】

配筋写真１

【基礎配筋後の全景】

（　撮影　　年　月　日　）

配筋写真３

【部分詳細：一般箇所（形状寸法･鉄筋径･本数･ﾋﾟｯﾁ等）】

**②構造耐力上主要な軸組若しくは耐力壁の工事終了時【木造】**

（　撮影　　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　（　撮影　　年　月　日　）

軸組等写真２

【部分詳細：柱、梁及び桁の部材寸法、位置、仕口・継手の状況】

軸組等写真１

【柱、筋かい、耐力壁の全景】

（　撮影　　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　（　撮影　　年　月　日　）

軸組等写真４

【部分詳細：筋かい・耐力壁の部材寸法、位置、仕口の状況】

**③屋根の小屋組の工事終了時【木造】**

軸組等写真３

【部分詳細：土台、床組、火打材、アンカーボルト、金物等の部材寸法、取付状況】

（　撮影　　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　（　撮影　　年　月　日　）

小屋組写真２

【部分詳細：小屋組、振れ止め等の部材寸法、接合金物の取付状況】

小屋組写真１

【小屋組の全景】

※工事名、撮影年月日、工程名及び撮影部位を表示

※写真のサイズは任意ですが、確認した部位が分かるように撮影してください。下部に小黒板等を入れて撮影してください。

**②構造耐力上主要な軸組若しくは耐力壁の工事終了時【鉄骨造】**

（　撮影　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　（　撮影　年　月　日　）

軸組等写真２

【部分詳細：柱、梁及びブレースの部材寸法、位置、仕口・継手の状況】

軸組等写真１

【柱、梁、ブレースの全景】

**③平屋の建て方の工事終了時【鉄骨造】**

（　撮影　年　月　日　）

建て方写真１

【平屋の建て方の全景】

※工事名、撮影年月日、工程名及び撮影部位を表示

※写真のサイズは任意ですが、確認した部位が分かるように撮影してください。下部に小黒板等を入れて撮影してください。

**②構造耐力上主要な軸組若しくは耐力壁の工事終了時【鉄筋コンクリート造】**

（　撮影　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　（　撮影　年　月　日　）

軸組等写真２

【部分詳細：柱、壁の部材寸法、位置、仕口・継手の状況】

軸組等写真１

【柱、壁、梁の全景】

（　撮影　年　月　日　）

軸組等写真３

【柱、壁の鉄筋径・本数・ピッチ、かぶり厚等】

**③平屋の屋根版の工事終了時【鉄筋コンクリート造】**

（　撮影　年　月　日　）　　　　　　　　　　　　　（撮影　年　月　日　）

平屋の屋根版写真２

【部分詳細：屋根版柱梁の仕口・継手の状況】

平屋の屋根版写真１

【平屋の屋根版の全景】

平屋の屋根版写真３

【屋根版、柱、梁の鉄筋径・本数・ピッチ、かぶり厚等】

※工事名、撮影年月日、工程名及び撮影部位を表示

※写真のサイズは任意ですが、確認した部位が分かるように撮影してください。下部に小黒板等を入れて撮影してください。